



平成25年度 補助事業等実績報告書

平成26年2月21日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市末広町4番19号
函館市地域交流まちづくりセンター内
補助事業者等 氏名または団体名 函館港イルミネーション映画祭実行委員会
および代表者氏名 実行委員長 米田 哲夫

補助事業等の名称 函館港イルミネーション映画祭・第17回リリ大賞開催事業

平成25年4月8日函観コをもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年1月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金 2,000,000円
補助金等領収済額	金 1,000,000円
補助金等領収未済額	金 1,000,000円

補助事業等の実績書

●映画祭/関連事業

名 称	函館港イルミネーション映画祭開催事業
開 催 期 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年10月13日(日)若松孝二監督最新作上映会 ・平成25年12月6日(金)～12月8日(日)本祭
開 催 場 所	<p>(若松孝二監督最新作上映会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金森ホール 収容人数220名 (本祭) ・函館山展望台クレモナホール 収容人数160名 ・函館市地域交流まちづくりセンター 収容人数80名 ・金森ホール 収容人数220名
主 催 者 、 共 催 者 お よ び 後 援 者 等	<p>主催：函館港イルミネーション映画祭実行委員会 特別協賛：函館山ロープウェイ株式会社、金森商船株式会社 後援：函館市・はこだてフィルムコミッション 協力：若松プロダクション（若松孝二監督最新作上映会のみ）</p>
参 加 人 員	<ul style="list-style-type: none"> ・入場者数 <ul style="list-style-type: none"> (若松孝二監督最新作上映会) 150人 (本祭) 2,284人 ・ゲスト <ul style="list-style-type: none"> (本祭) 28人 ・実行委員会・学生スタッフ・ボランティア 90人
補 助 事 業 等 の 容 内	<p>① 映画の上映（函館ロケ作品、邦画新作、ショートフィルム等） （プレ上映は旧作映画1本を上映） ② ゲストによるトークショー&ティーチイン ③ シンポジウムの開催 ④ 地元若手映像作家によるショートフィルム上映+トーク</p> <p>その他 本祭の前に、昨年度に引き続き、当映画祭と親交が深く知名度のある故若松孝二監督の最新作上映会を行い、当映画祭について広く周知を図った他、学生スタッフを中心としたグルメイルミナ、映画界の次代を担う若手映像作家の作品上映会とシンポジウムを本祭に加え実施した。 また、当映画祭をとおして、地元の学生その他、京都造形芸術大学、日本工学院北海道専門学校のそれぞれの学生同士の交流が図られ、新しい作品を生む良い刺激となることを望む。</p>

補助事業等の実績書

●第16回シナリオ大賞

名 称	函館港イルミネーション映画祭・第17回シナリオ大賞開催事業
応募締切等	応募期間：平成25年4月10日（水）～7月10日（水） 審査：平成25年8月1日（木）～11月15日（金）
受賞作の発表等	平成25年11月15日に最終審査を行ったあと、新聞紙上にて発表し、12月の本祭において授賞式を行った
審査員	荒俣宏（作家）、加藤正人（脚本家）、河井信哉（プロデューサー）
主催者、共催者および後援者等	主催：函館港イルミネーション映画祭実行委員会 後援：函館市・はこだてフィルムコミッション他
補助事業等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・映画創りの基となるシナリオの募集 受賞作品は冊子に掲載し関係者等へ配付した ・受賞作品の中から、継続的に映画化を目指す ・受賞作品 <ul style="list-style-type: none"> 函館市長賞（グランプリ） <li style="padding-left: 40px;">「函館珈琲」 いたう 菜のは 準グランプリ 「たこ」 太田 野歩 審査員奨励賞（加藤正人賞） <li style="padding-left: 40px;">「マリーパソコン相談所」 村口 知巳
補助事業等の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業の開催によって、若手映画人と市民の交流やシナリオ大賞による作品の募集・映画化を通じ、函館が映画や映像制作に意欲的に取り組むまちとしての認識を高めてもらえたとともに、新たな函館の魅力を発掘し全国的なPRができた。 ○ 特に、シナリオ大賞については、今年もテーマを「函館」とし、ロケ地として函館をイメージできるよう道筋をつけることとした。また、平成13年度から受賞作品の映画化が継続的に行われているが、現在、平成20年度の加藤正人賞受賞作「期間限定の彼女」（日活）、平成22年度の市長賞受賞作「わたしは尿道」の映画化が進んでおり、当映画祭の特色である映画を創る映画祭として認知度も高まっている。また、今年度は107本の応募があったが、この中の受賞作からも継続的に函館発の映像作品が生まれる可能性があり、函館の魅力を次代に繋ぐと同時に将来を担う若い人材の才能育成に寄与することができた。 ○ 今年度も昨年度に引き続き、本祭に加えて、故若松孝二監督の事務所である若松プロダクションの協力のもと、同監督の遺作の上映会を実施することにより、多方面に当映画祭をアピールすることができた。

補助事業等の収支決算書

収入の部	A	B	B-A	(単位 円)
項目	25年度予算額	25年度決算額	増減	内訳
自己財源	710,000	108,083	▲601,917	会費等自己負担 108,083 円
入場料収入	900,000	920,600	20,600	前売 416,800 円 当日 187,200 円 若松孝二監督最新作上映会 157,600 円 オープニングパーティ 102,000 円 公式パーティ 57,000 円
協賛金	730,000	1,050,000	320,000	函館山ロープウェイ(株) 1,000,000 円 /金森商船 50,000 円
補助金	2,000,000	2,000,000	—	函館市
補助金	1,200,000	1,200,000	—	文化庁
広告料	1,000,000	950,000	▲50,000	
シリオ大賞 応募手数料	585,000	321,000	▲264,000	63,000×107 作品
サポーターズクラ ブ年会費	250,000	181,000	▲69,000	
物販	—	12,515	12,515	毎バッチカンパ分
合計	7,375,000	6,743,198	▲631,802	

(映画祭開催分)

支出の部 (その1) A		B	A-B	(単位 円)
項 目	25年度予算額	25年度決算額	増 減	内 訳
舞 台 費	1,000,000	857,475	142,525	映写料/630,000円 機材レンタル/6,400円 スタジオレンタル/5,000円 函館市公民館/6,075円 金森ホール/157,500円(12/6～12/8) 金森ホール/52,500円(10/13)
発 表 費	900,000	435,500	464,500	フィルム代/435,500円
報 償 費	80,000	50,000	30,000	MC謝礼 50,000円
旅 費	850,000	859,030	▲9,030	ゲスト・東京事務局来函費/748,430円(旅費・宿泊費等637,620円, タクシー110,810円) 映写技師宿泊費/18,000円 ゲスト来函費/92,600円(旅費・宿泊費等)(10/13)
事 務 費	200,000	261,286	▲61,286	事務局経費/261,286円
通信運搬費	150,000	76,465	73,535	ロープウェイ搭乗料/54,000円 パンフレット・フィルム等送料/11,900円 受付用携帯電話/7,725円 プロジェクター送料/2,840円
宣 伝 費	780,000	835,445	▲55,445	新聞掲載費/262,500円 市電中吊り/15,000円 バス掲示/15,000円 看板+デザイン各種/290,850円 販売手数料/29,715円(12/6～12/8) 振込手数料/8,400円 ポスター・チケット・チラシ/210,000円(10/13) 販売手数料/3,980円(10/13)
印 刷 費	700,000	544,530	155,470	ポスター、チラシ、プログラム、チケット等印刷/544,530円(12/6～12/8)
記 録 費	50,000	50,000	0	記録ビデオ(エピソード)制作/50,000円
交 流 費	200,000	359,300	▲159,300	ゲスト交流費/249,125円 ゲスト・スタッフ食事代/110,175円
小 計	4,910,000	4,329,031	580,969	

(シナリオ大賞開催分)

支出の部(その2) A		B	A-B	(単位 円)
項目	25年度予算額	25年度決算額	増減	内 訳
会場費	30,000	—	30,000	
報償費	1,410,000	1,404,770	5,230	市長賞(グランプリ)賞金/1,000,000円 (@1,000,000×1作品) 準グランプリ/100,000円 (@100,000×1作品) 特別賞賞品/4,770円 最終審査員謝礼/300,000円 ■■■■■
旅費	385,000	418,800	▲33,800	受賞者・審査員来函費/218,800円(旅費・宿泊費 受賞者3名・審査員3名) 函館での打ち合わせ/200,000円(旅費・宿泊費@50,000×2名×2回)
事務費	300,000	300,000	0	東京事務局経費/300,000円
通信運搬費	10,000	8,250	1,750	シナリオ冊子等送料/8,250円
宣伝費	20,000	34,200	▲14,200	振込手数料4,200円,電子書籍 製作/30,000円
印刷費	280,000	245,900	34,100	募集チラシ印刷/21,000円, シナリオ冊子製作費/224,900円
雑費	30,000	2,247	27,753	賞状用筒ほか/2,247円
小計	2,465,000	2,414,167	50,833	

<合計>		A	B	A-B	(単位 円)
項目	25年度予算額	25年度決算額	増減	内 訳	
映画祭開催分 支出(その1) 小計	4,910,000	4,329,031	580,969		
シナリオ大賞開催分 支出(その2) 小計	2,465,000	2,414,167	50,833		
合計	7,375,000	6,743,198	631,802		

収支差引額 収入 6,743,198円 - 支出(その1~2) 6,743,198円 = 0円